

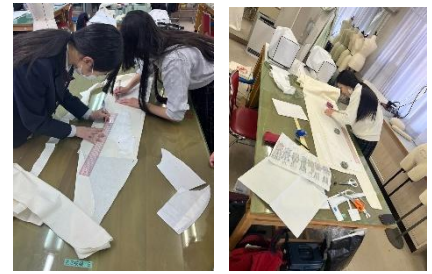
<写真・図表等掲載欄>



(写真1) 著作権講習会



(写真2) 知的財産権講習会



(写真3) 製作風景



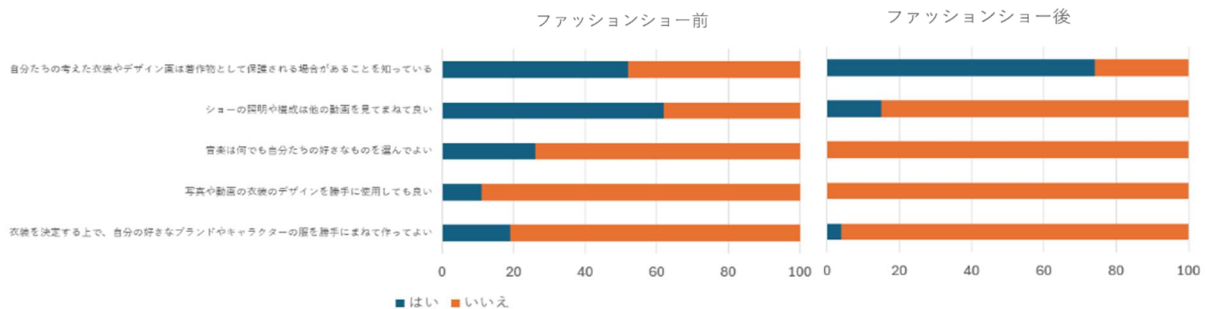
(写真4) 配信機材のセッティング



(写真5) ファッションショー



(写真6) 小物販売



(グラフ1) 成果 (指導前後の比較)

ファッションショーにおける取組について

ファッションショーを実施するまでの具体的な取り組みは、①著作権講習会②衣装の検討③ショー構成の発案・課題検討④成果発表である。まず著作権講習会では、配信のプロの講師を招いて著作権について学習することで、ファッションショーで使用する音楽も知的財産で保護されることを知り、知的財産の概念を理解し身近な存在にすることができた。衣装の検討については、衣装のアイデアが、知識・経験や材料の組み合わせで生み出すことができるものであり、日常生活で経験したことのすべてがアイデアのきっかけになることを知ることに繋がった。ショー構成の発案については、音楽や衣装構成、照明構成をグループで検討する中で、自分で考えたアイデアが既存のものでないか、情報の収集、整理・分析を行うことで自ら学ぶ良い機会となった。成果発表ではファッションショーを開催し、ライブ配信を行った。実際に自分たちのショーをライブで配信することで、意識が高まり、良い学習の場となった。その後もショーの反省を生かし、今後も著作権等の知的財産を意識していくとともに、創意工夫をもって様々な活動に臨む意欲を持つことが出来ることになった。



	・選択科目『服飾手芸』で予定していた医療帽子開発が未実施となり、来年度に向け授業計画の再構築が課題である。
今後の展望	・本校では、魅力ある学校づくりに向けてカリキュラム全体の見直しを進めている。来年度以降は、地域資源を生かした本校独自の学校設定科目や特色ある授業の創設に向け、シラバスの開発を検討している。その中に、これまで培ってきた知財教育の視点を組み込み、家庭科を主体とした先進的な開発授業を体系的に位置付けることで、本校でしか学べない学習環境の構築を目指す。

本資料内の写真、イラスト、引用文献等の承諾が必要なものにつきましては、権利者の承諾を得ていることを申し添えます。

本報告書の内容は、各校での知財学習の取組全体を記載しているものであり、本事業の活動経費支援を利用していない取組を含む場合があります。

<写真・図表等掲載欄>



田辺市商工会青年部との商談会（写真1）



フェーズフリー商品『寝袋』の開発（写真2）



10/10 関西万博で発表、準グランプリ受賞（写真3）



天王寺 MIO に AED シート 24 個を納品（写真4）



白浜温泉旅館組合に麦わらストローを納品（写真5）



NHK 和歌山による麦わらストローの取材（写真6）

（特記すべき取組と成果）AED ハートフルシート TM～旅客機設置に向けて～

12月18日（木）、文部科学省総合教育政策局男女共同参画社会学習・安全課の安全教育調査官が、本校のAED ハートフルシート製作活動を視察された。令和6年3月発行の指導参考資料集『実践的な防災教育の手引き 中学校・高等学校編』164ページに「女性に安心して使える『AEDシート』の開発と普及」として本校の授業案が掲載されたこと、さらに兵庫県主催「1.17 防災未来賞ぼうさい甲子園」において10年連続受賞を続けていることが契機となり、来校が実現したものである。当日は生徒による製作の様子を参観いただき、懇談の中で本取組の意義について意見交換を行った。その結果、旅客機内への設置に向けた協力を得られることとなり、活動の社会的広がりが一層期待される成果となった。

